

News Release



カンコーグラスの学生工学研究所、漁網リサイクル制服など 環境配慮型制服の研究・取り組みを「エコプロ2025」で展示

菅公学生服株式会社（本社：岡山市北区駅元町、代表取締役社長：尾崎 茂 以下：カンコーグラス）の研究機関である学生工学研究所は、2025年12月10日（水）～12日（金）までの3日間、東京ビッグサイトで開催された「エコプロ2025」（主催：一般社団法人サステナブル経営推進機構、日本経済新聞社）に出演しました。

会場では、環境配慮の中でも特に「プラスチックごみ」へのアプローチに焦点を当て、現在研究開発を進めている漁網由来ナイロンをリサイクルした制服をはじめ、土に還る合成纖維素材での取り組み、猛暑対策ウェアなどを展示しました。

学生工学研究所は今後も、環境配慮への取り組みを含めた多角的な研究・調査を推進するとともに、志を同じくする企業や研究機関との共創を通じて活動をさらに深化させ、安心で快適な学生生活の実現を目指してまいります。



◆展示概要

- ①海とエコ服：海ゴミの削減及び環境意識を高める漁網リサイクル制服／（一社）ALLIANCE FOR THE BLUEとの協働プロジェクト
- ②土とエコ服：土に還る合成纖維素材での取り組み／株式会社村田製作所・株式会社ピエクレックス・岡山県立西大寺高等学校との取り組み
- ③太陽とエコ服：気候変動の適応策となる猛暑対策ウェア
- ④ジャンボ学生服：廃棄される制服生地の黒染めリサイクル

【①海とエコ服～海ゴミの削減および環境意識を高める漁網リサイクル制服】 (一般社団法人)ALLIANCE FOR THE BLUEとの協働プロジェクト

背景

- ・海洋プラスチック問題の深刻化
- ・日本の沿岸部の「藻場(もば)」の減少

挑戦中

- ・廃棄される漁網を制服にリサイクルし、資源の有効活用と海ごみ問題解決に貢献
- ・売上的一部分を藻場の再生に活用し、海洋生態系保全に貢献



隣接するALLIANCE FOR THE BLUEのブースでも、今回開発した制服を、原料である廃漁網やそれらをリサイクルした樹脂などと共に展示していただきました。

【②土とエコ服～土に還る合成繊維素材とその素材を使った高校生の探究学習事例紹介】

株式会社村田製作所／株式会社ピエクレックス／岡山県立西大寺高等学校との取り組み

背景

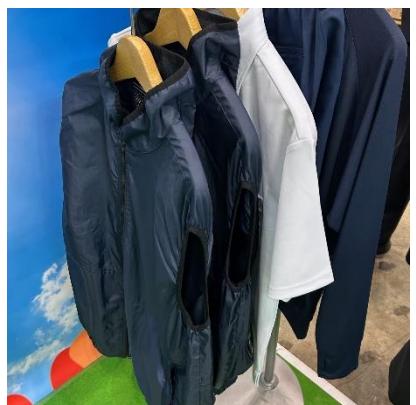
- ・繊維製品ごみの増加
- ・温室効果ガス排出量の増加



服からできた堆肥

挑戦中

- ・使用後の服を焼却せず回収し、岡山村田製作所にて堆肥化することでごみ・CO₂排出削減を目指す
- ・岡山県立西大寺高等学校との主な取り組み内容
 衣服が堆肥になる過程を調査
 素材の持つ抗菌効果検証および素材の活用方法の考察
 衣服からできた堆肥で作物が育つかの検証



【③太陽とエコ服～気候変動の適応策となる猛暑対策ウェア】

背景

- ・世界的な平均気温の上昇
- ・日本における真夏日の増加
- ・学校現場における猛暑対策の必要性

取り組み内容

- ・ファン付きウェアを学校現場(屋外実習など)に導入

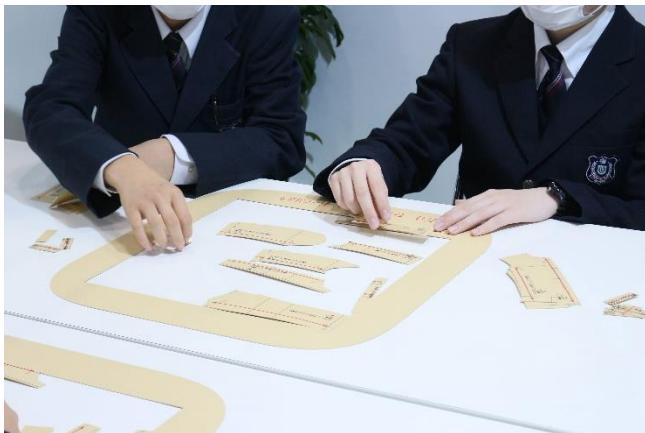


【④ジャンボ学生服～廃棄される制服生地の黒染めリサイクル】

制服のスカート・スラックスに使用されているチェック柄の生地をリサイクルした素材を用いた詰襟

黒染めを施すことで、本来は破棄されるはずだったチェック生地が、新たな服へ生まれ変わる可能性を提案

【当日の様子】



ワークショップの様子

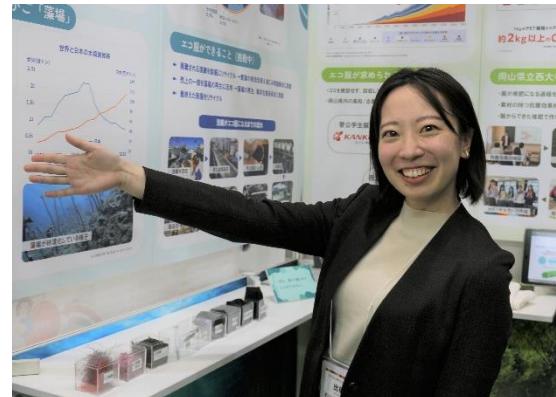
学生服を構成するパーツを生地上にどう並べると無駄が少なくなるかにチャレンジしていただきました。

◆開発担当者の想い(漁網リサイクル制服)

私は幼い時に海に訪れることが多く、そんな豊かな海を守るために業務に携われることはすごく嬉しく感じています。

この学生服の強みは、学校または地域単位で自然環境を守る姿勢を衣料で示せること。実際に生徒さまに学生服を着ていただくことにより生徒さま自身が“豊かな海を自分たちが守っているんだ”ということと、社会課題の解決に貢献していることを誇りに、学生生活をお送りいただくことを理想に開発を進めております。

今回は新たなりサイクル素材での学生服開発仕様に挑戦中ですが、今までと変わらず高品質な製品を生徒さまへお届けし、数年にわたる学校生活を快適に過ごしてほしいと考えております。



学生工学研究所 淵脇 菜桜

◆学生工学研究所とは

子どもたちを「カラダ」「ココロ」「時代」「学び」の4つの視点で見つめるカンコーの「学生工学」という考え方。この考えのもと基礎研究を行い、時代性、子どもたちの成長、嗜好などを調査し、新たな価値を創出することが私たちカンコー学生工学研究所の使命です。

また社外にも門戸を開き、思いを共にする企業や研究機関と共に創することでこれからの活動をさらに深め、学生たちや保護者の方々、学校・地域社会の皆さまが求める「学生にとって本当に価値あるもの」を創出していくます。そして、その先にある安心で快適な学生生活の実現を目指します。

サイト:<https://kanko-gakuseifuku.co.jp/lab/>

◆菅公学生服株式会社

1854年(安政元年)創業。学校制服・体操服を通じて、子どもたちと学生生活を支えるすべての人々に寄り添い、さまざまな社会課題を解決するスクールソリューションカンパニーです。

以上